

ITU-R SG 5
第18回会合報告書
(案)

2022年1月11日

日 本 代 表 団

1 会議の概要

ITU-R SG 5 は移動業務、固定業務、無線測位業務、アマチュア業務及びアマチュア衛星業務を所掌している。

第 18 回会合は、2021 年 12 月 16 日にウェブ会議にて開催され、47 か国の主管庁及びその他関連機関から 281 名が参加した。日本からは表 1 に示す 27 名が出席した。

議長は M. FENTON 氏（イギリス）であり、副議長は M. ABDELGHANY 氏（エジプト）、S. AL-BALOOSHI 氏（UAE）、R. ALAKBARLI 氏（アゼルバイジャン）、Y. ALSHOUDOKHI 氏（サウジアラビア）、J. ANDRÉ 氏（フランス）、新 博行氏（日本）、A. S. CALINCIUC 氏（ルーマニア）、A. DARVISHI 氏（イラン）、O. JAMMELI 女史（チュニジア）、A. LATRACHE 氏（モロッコ）、H. MAZAR 氏（ATDI）、M. OMER 氏（スーダン）、A. PANDEY 氏（インド）、B. PATTEN 氏（アメリカ）J. P. R. LOPEZ 氏（メキシコ）、S. SHAVGULIDZE 氏（グルジア）、A. SHURAKHOV 氏（ロシア）、J. Y. SONG 女史（韓国）、B. Z. TAH 氏（コートジボワール）、Y. WAN 氏（中国）の計 21 名である。

今回の会合においては、40 件の入力文書について審議を行った。

勧告案については、表 2 に示すとおり、9 件が郵便による採択・承認同時手続に、2 件が会合で採択され郵便による承認手続に、1 件が郵便による採択手続に、それぞれ付すことが合意された。

また、報告案については、表 3 に示すとおり、6 件が承認された。研究課題案については、1 件が会合で採択され郵便による承認手続に付すことが合意された。

入力文書一覧は巻末の表 4、勧告・研究課題文書の採択・承認手続（PSAA）の手順については、巻末の図 1 のとおりである。

表1 SG 5会合出席者一覧

氏名	所属
丸橋 弘人	総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 新世代移動通信システム推進室
戸田 公司	総務省 総合通信基盤局 電波部 基幹・衛星移動通信課
福田 萌人	総務省 総合通信基盤局 電波部 基幹・衛星移動通信課
伊敷 勉	総務省 総合通信基盤局 電波部 基幹・衛星移動通信課
谷田 栞	総務省 総合通信基盤局 電波部 基幹・衛星移動通信課 基幹通信室
横出 智貴	総務省 総合通信基盤局 電波部 基幹・衛星移動通信課 基幹通信室
内田 寛武	総務省 総合通信基盤局 電波部 基幹・衛星移動通信課 基幹通信室
小川 博世	国立研究開発法人 情報通信研究機構
西岡 誠治	一般社団法人 電波産業会
加藤 康博	一般社団法人 電波産業会
佐藤 拓也	一般社団法人 電波産業会
小山 敏	一般社団法人 電波産業会
横山 隆裕	一般社団法人 電波産業会
中村 一城	公益財団法人 鉄道総合技術研究所
齋藤 進	日本放送協会
津持 純	日本放送協会
陶山 桃子	日本放送協会
大槻 信也	日本電信電話株式会社
新 博行	株式会社 NTT ドコモ
川本 真紀夫	三菱電機株式会社
山崎 高日子	三菱電機株式会社
伊藤 信幸	日本無線株式会社
宮寺 好男	日本無線株式会社
栗原 章	株式会社 NTT データ経営研究所
瀧澤 直也	株式会社 NTT データ経営研究所
片山 麻衣子	ワシントンコア L.L.C.
地引 史子	ワシントンコア L.L.C.

表 2 SG 5 会合での勧告の採択状況

	採択（郵便による承認手続）		郵便による採択・承認の同時手続		郵便による採択手続（その後郵便による承認手続）		決議第 1-8 A2.6.2.5 に基づく編集上の修正が承認された勧告	通常の勧告廃止承認手続	解決を求めるため RA-23 で審議		WP への差戻し	
	新	改訂	新	改訂	新	改訂		廃止	新	改訂	新	改訂
WP 5A	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
WP 5B	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0
WP 5C	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
WP 5D	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	2	0	9	0	1	0	0	0	0	0	0
	2		9		1				0		0	

表 3 SG 5 会合での研究課題の採択、報告の承認状況

	採択された研究課題案				承認された報告案		
	新	改訂	削除	WP へ差戻し	新	改訂	削除
WP 5A	1	0	0	0	1	0	0
WP 5B	0	0	0	0	1	0	0
WP 5C	0	0	0	0	0	0	0
WP 5D	0	0	0	0	2	2	0
合計	1	0	0	0	4	2	0
	1				6		

2 審議の内容

2.1 オープニング関連

SG 5 会合のラポータについて、Robert Cooper 氏（英国）が務めることになった。

前回の SG 5 会合の Summary record について、特段の質疑・意見なく承認された。

2.2 WP 5A（IMT を除く陸上移動業務等）関連

(1) 概要報告

WP 5A 議長から、審議の概要が説明された。また、WP 5A における懸案事項として、周波数調和やシステム及び標準に関する勧告の策定前に共用検討を行うべきであるという意見と、既に無線通信規則に従って分配された業務のシステムやアプリケーションに対する共用検討は必要な場合にのみケースバイケースで行われるべきという意見があり、議論が継続していることが報告された。

米国から、改訂作業中の ITU-R 勧告 M.1450 及び ITU-R 勧告 M.1801 のような勧告の改訂を行う前に、特定の検討を義務付けるような前例を作るべきではなく、共用検討は必要な場合にのみケースバイケースで行えばよいとの意見が提出された。

ロシアからは、米国とは対照的に、両勧告が扱うような広範な普及が想定されるシステムの導入に際し、何の制約もなく展開されることに懸念があるため関連検討は必要であるという意見が提出された。

中国から、両勧告の改訂を支持するが、改訂作業の一部が WP 5A において検討が行われていない周波数帯に関わっており、新技術の導入が他業務に影響を及ぼし得るとする懸念に対処しながら改訂を進めるべきとの意見が提出された。

(2) 勧告

- 5/55 Draft revision of Recommendation ITU-R M.1824-1

ATDI から、勧告には目次（Table of Contents）が必要であると発言したが、米国から勧告全てに目次を付すという慣習を確立することには反対意見が提出された。議長も本勧告について目次追加の必要は特段ないとし、現状の改訂案で合意された。

知的財産権の問題がないことを確認し、本勧告改訂案を郵便による PSAA に付すことが合意された。

(3) 報告

- 5/56 Draft new Report ITU-R M. [100-GHZ. RSTT. EESS. COEXIST]

特に質疑・意見なく、承認された。

(4) 研究課題

- 5/39 ITU-R [RSTT]/5

特に質疑・意見なく採択され、会合後に郵便による承認手続に付すことが合意された。

2.3 WP 5B（海上移動業務、航空移動業務及び無線測位業務）関連

(1) 概要報告

WP 5B 議長から、審議の概要及び今会合では勧告の改訂案 4 件と新報告案 1 件を上程している旨の報告がされた。また、WRC-23 議題 1.1 及び議題 1.4~1.11 に関する作業の進捗の遅延については、2022 年 3 月 29 日~4 月 8 日に臨時追加会合（Extra ordinary meeting）を開催すること、また WP 5B 副議長として Martin Weber 氏（ドイツ）が承認された旨の説明があり、特に議場から意見なく、了知された。

(2) 勧告

- 5/68 ITU-R 勧告 M.1796-2 改訂案

8500-10680 MHz で運用する無線測定業務の地上レーダーの特性及び保護基準に関する本勧告について、略語／用語集の修正、関連する ITU-R 勧告及び報告の追加、Annex 1 Table 1 System A12 の修正を提案するものである。

議長から、IPR（知的財産権）の問題がないか確認され、議場から特段の質疑・意見なく、本勧告改訂案を郵便による PSAA に付すことが合意された。

- 5/69 ITU-R 勧告 M.1465-3 改訂案

3100-3700 MHz で運用する無線測定業務のレーダーの特性及び保護基準に関する本勧告について、Keywords の追加、Annex 1 Table 1 へのシステムの追加等を提案するものである。

議長から、IPR の問題がないか確認され、議場から特段の質疑・意見なく、PSAA に付すことが合意された。

- 5/70 Rev. 2 ITU-R 勧告 M.2092-0 改訂案

VHF 海上業務無線帯の VHF データ交換システム（VDES）の技術特性に関する本勧告について、WRC-19 で決定された無線通信規則 Appendix 18 の VDES に関する記述の改訂に基づく更新を提案するものである。

議長から、全般的に更新された Annex や、IPR の問題がないか確認され、PSAA に付すことが合意された。

- 5/72 ITU-R 勧告 M.585-8 改訂案

海上移動業務で使用する MMSI 等の識別コード割当てと使用に関する本勧告

について、自律型海上無線機器（AMRD）への番号付与手順、デバイス上の製造業者の識別コードの可読性の向上を目的とする freedom number identity 等を提供するものである。

議長から、海上移動業務における識別コードの割当てと使用について扱う勧告改訂案において三つの Annex が改訂済みであること、IPR の問題がないか確認され、PSAA に付すことが合意された。

（その後、SG 5 カウンセラーから、ITU-R 決議第 1-8 に従い、PSAA は無線通信規則に参照により引用されていない場合に限り適用でき、当該勧告は RR に参照により引用されているため、PSAA を適用できないため、二段階手続（郵便で採択し、その後郵便での承認）を適用する必要がある旨の訂正があった。）

(3) 報告

- 5/71 Rev.1 ITU-R 新報告案 M. [FOD 92-100GHZ]

92-100 GHz で運用する foreign object debris (FOD) 検知システムの技術及び運用特性を提供するものである。

ATDI から挙げられた編集上の調整を求める意見については、SG 5 議長の判断でオフラインにより対応することとなった。議場から他の意見はなく、承認された。

2.4 WP 5C（固定業務及び短波帯の固定・陸上移動業務）関連

(1) 概要報告

WP 5C 議長より、前回 SG 5 会合以降 2 回の会合を開催し、今回会合では 5 件の改訂勧告案を上程している旨が報告された。

また、ITU-R 決議第 59 に関連し、BR 局長宛に情報をまとめる公開ウェブサイトの作成を依頼し、また WP 5A と WP 6A を担当グループとして追加することを提案しており、BR からはその進捗が報告された。

(2) 勧告

- 5/41 Draft revision of Recommendation ITU-R F.1777

特段の議論はなく、本勧告改訂案は採択され、会合後に郵便により承認手続に付すことが合意された。

- 5/59 Draft revision of Recommendation ITU-R F2005-0

特段の議論はなく、最後に IPR に関する問題がないことが確認され、本勧告改訂案を PSAA に付すことが合意された。

- 5/60 Draft revision of Recommendation ITU-R F.637-4

特段の議論はなく、IPR に関する問題がないことが確認され、本勧告改訂案

を PSAA に付すことが合意された。

- 5/61 Draft revision of Recommendation ITU-R F.749-3

特段の議論はなく、最後に IPR に関する問題がないことが確認され、本勧告改訂案を PSAA に付すことが合意された。

- 5/62 Draft revision of Recommendation ITU-R F.595-10

特段の議論はなく、IPR に関する問題がないことが確認され、本勧告改訂案を PSAA に付すことが合意された。

(3) その他の事項

WP 5C が責任グループとなっている ITU-R 決議第 59 (地上波電子ニュース収集 (ENG) システムによる世界的及び/又は地域的な調和のための周波数帯の可用性とその条件に関する研究) に関し、米国から、同国が WP 5C に ITU-R 決議第 59-2 の作業方針について寄与文書 (5C/226) を提出しており、WP 5A (及び WP 6A) にも同決議に基づく研究を割り当てること、同決議に基づき BR に公開ウェブページの策定と情報収集を呼び掛けることを提案した旨説明があり、この提案をドイツが支持した。この件に関連し、ATDI からは 2021 年 11 月に開催された直近の会合において WP 5C が BR 局長に対し、各加盟国に ENG/PMSE で使用されている周波数帯に関する情報提供するよう依頼する回章の発出と、提供された情報を公開するウェブサイト構築の依頼を WP 5C がすでに実施した旨が報告され、WP 5C 議長からは本 SG 会合への WP 5C 議長報告 (5/65) の 5.4 節に関連する記述がある旨説明があった。

SG 5 カウンセラーから、BR 局長宛の WP 5C 議長からのノート (5C/248 Annex 10) は受領されており、その依頼に基づいて回章案を作成していること、担当グループとして WP 5A と WP 6A の追加についても進行中である旨が報告された。

2.5 WP 5D (IMT) 関連

(1) 概要報告

WP 5D 議長より、審議の概要及び今会合では、2 件の改訂勧告案、2 件の新報告案、2 件の改訂報告案を上程している旨が報告された。

イランより、すべての WP 議長へ謝辞が述べられ、SG 5 で扱っている案件は複雑な案件が多く、スケジュールの遅れをとっているいくつかの議題については加速するために何が出来るかを考えて欲しいと意見がなされた。

ATDI より ITU-R 勧告 M.1036 の前回の改訂は 2019 年に行われたが、今会期でも完成しておらず 2022 年 10 月まで議論が更に延期されている。その点については議長報告に記載されているが、2019 年の WRC-23 での IMT 特定から二年経過しているにも関わらず、完成に至っていないことは問題であり、この点についても議長報告に追記して欲しいと意見がなされた。

WP 5D 議長が、WRC-23 議題 1.1、1.2、1.4 等の重要な議題のためにも、ITU-R 勧告 M.1036 等については迅速に進めたいが、進展がない議論に時間をかけ

ることはできない状況であり、一方、2月の会合は三日追加されたため、議論を進めるためにあらゆることを試みたいと述べた。

イランが、ITU-R 勧告 M. 1036 は重要な勧告であるため、WP 5D 議長は2月の追加された三日間のうち、本勧告の議論に数セッション費やす価値はあるのではないかと述べた。

WP 5D 議長が、2月にスケジュールリングできない場合には、6月に対面での会合を計画しているため、対面で話すことにより難しい問題も簡単に解決できる可能性があるとして述べた。

(2) 勧告

- 5/51 Draft revision of Recommendation ITU-R M. 2012-4

WP 5D 議長より、勧告の改訂経緯及び構成が説明された。

特段の質疑・意見なく、最後に知的財産権に関する問題がないことが確認され、本勧告改訂案を採択し、会合後、郵便で承認することが合意された。

- 5/53 Draft focused revision to Recommendation ITU-R M. 2150-0

WP 5D 議長より、勧告の改訂経緯及び構成が説明された。

特段の質疑・意見なく、最後に知的財産権に関する問題がないことが確認され、本勧告改訂案を PSAA に付することが合意された。

(3) 報告

- 5/52 Draft new Report ITU-R M. [UUUU-1 DECT]

WP 5D 議長より、報告の作成経緯及び構成が説明された。

特段の質疑・意見なく、本報告が承認された。

- 5/50 Draft new Report ITU-R M. [IMT. 2020. TDD. SYNCHRONIZATION]

WP 5D 議長より、報告の作成経緯及び構成が説明された。

特段の質疑・意見なく、本報告が承認された。

- 5/49 Draft revision of Report ITU-R M. 2480-0

WP 5D 議長より、報告の改訂経緯及び構成が説明された。

特段の質疑・意見なく、本報告が承認された。

- 5/35 Draft revision of Report ITU-R M. 2291-1

WP 5D 議長より、報告の改訂経緯及び構成が説明された。

特段の質疑・意見なく、本報告が承認された。

2.6 その他全体に関わる事項

(1) ITU-T からの入力文書

ITU-T から入力された文書 5/36、37、38、42、45、43 Rev.1、48 について、それぞれノートされた。

(2) 緊急通信に関する ITU の作業の抄録の削除

SG 5 カウンセラーから、WP 5A からセクタ間コミッティのタスクフォースに抄録を削除する要請を送付している旨の説明があり、WP 5A 議長から、WP 5A ではそれに留意しており、SG 5 はこの情報を単にノートする必要があるとの発言があり、議長によりノートされることとなった。

2.7 クロージング関連

ATDI から、二か月前までは（ウェブ上の）デイリー・スケジュールがなく、明日の予定を確認するのが困難であったが今や解決され、BR と ITU に感謝する、また昨年からの各 WG の ADM（当日の議事）は参加者に有用である旨の発言があった。

3 今後の予定

日付		会合	開催方式
2022 年 2 月 7 日	2 月 23 日	WP 5D	仮想（ヴァーチャル）
2022 年 3 月 29 日	4 月 8 日	WP 5B	物理
2022 年 4 月 19 日	4 月 22 日	WP 5D (WG Spectrum & WRC-23 Studies)	未定（物理又は仮想）
2022 年 5 月 23 日	6 月 3 日	WP 5A, WP 5C	物理
2022 年 6 月 13 日	6 月 24 日	WP 5D	物理
2022 年 7 月 11 日	7 月 22 日	WP 5B	物理
2022 年 10 月 10 日	10 月 21 日	WP 5D	物理
2022 年 11 月 14 日	11 月 25 日	WP 5A, WP 5B, WP 5C	物理
2022 年 11 月 28 日	11 月 29 日	SG 5	物理

表 4 SG 5 入力文書一覧

文書 番号	提出元	タイトル
74	Director, BR	Final list of participants – Study Group 5 (e-Meeting, 16 December 2021)
73	BR, Study Groups Department	List of documents issued (Documents 5/34 – 5/73)
72	WP 5B	Draft revision of Recommendation ITU-R M. 585-8 – Assignment and use of identities in the maritime mobile service
71	WP 5B	Draft new Report ITU-R M. [FOD 92-100GHz] – Technical and operational characteristics of the foreign object debris detection system operating in the frequency range 92-100 GHz
70	WP 5B	Draft revision of Recommendation ITU-R M. 2092-0 – Technical characteristics for a VHF data exchange system in the VHF maritime mobile band
69	WP 5B	Draft revision of Recommendation ITU-R M. 1465-3 – Characteristics of and protection criteria for radars operating in the radiodetermination service in the frequency range 3 100-3 700 MHz
68	WP 5B	Draft revision of Recommendation ITU-R M. 1796-2 – Characteristics of and protection criteria for terrestrial radars operating in the radiodetermination service in the frequency band 8 500-10 680 MHz
67	SG 3	Recommendation ITU-R P. 528-5 – A propagation prediction method for aeronautical mobile and radionavigation services using the VHF, UHF and SHF bands
66	Chairman, WP 5D	Executive Report from Working Party 5D
65	Chairman, WP 5C	Executive Report from Working Party 5C
64	Chairman, WP 5B	Executive Report of the twenty-fourth meeting of Working Party 5B
63	Chairman, WP 5A	Executive Report of the twenty-fifth and twenty-sixth meetings of Working Party 5A – Land mobile service above 30 MHz (excluding IMT); wireless access in the fixed service; amateur and amateur-satellite services
62	WP 5C	Draft revision of Recommendation ITU-R F. 595-10 – Radio-frequency channel arrangements for fixed wireless systems operating in the 17.7-19.7 GHz frequency band

文書 番号	提出元	タイトル
61	WP 5C	Draft revision of Recommendation ITU-R F.749-3 – Radio-frequency channel arrangements for systems of the fixed service operating in sub-bands in the 36–40.5 GHz band
60	WP 5C	Draft revision of Recommendation ITU-R F.637-4 – Radio-frequency channel arrangements for fixed wireless systems operating in the 21.2–23.6 GHz band
59	WP 5C	Draft revision of Recommendation ITU-R F.2005 – Radio-frequency channel and block arrangements for fixed wireless systems operating in the 42 GHz (40.5 to 43.5 GHz) band
58	WP 5C	Reply Liaison statement to Working Party 5A (copy for information to relevant parties) – Proposed suppression of the Compendium of ITU’s work on Emergency Telecommunications
57	WP 5A	Liaison statement to relevant entities – Suppression of the Compendium of ITU’s work on Emergency Telecommunications
56	WP 5A	Draft new Report ITU-R M. [100–GHz.RSTT.EESS.COEXIST] – Coexistence between high-speed railway radiocommunication system between train and trackside operating in the frequency bands 92–94 GHz, 94.1–100 GHz and 102–109.5 GHz, and radio astronomy service and Earth exploration-satellite service (EESS) (active) and EESS (passive) services
55	WP 5A	Draft revision of Recommendation ITU-R M.1824-1 – System characteristics of television outside broadcast, electronic news gathering and electronic field production in the mobile service for use in sharing studies
54	WP 4A	Reply liaison statement to Working Party 5A (copy for information to relevant parties) – Proposed suppression of the Compendium of ITU’S work on Emergency Telecommunications
53	WP 5D	Draft focused revision to Recommendation ITU-R M.2150-0 – Detailed specifications of the terrestrial radio interfaces of International Mobile Telecommunications-2020 (IMT-2020)

文書 番号	提出元	タイトル
52	WP 5D	Draft new Report ITU-R M. [UUUU-1 DECT] - The outcome of 'Way Forward Option 2' of the evaluation, consensus building and decision of the IMT-2020 process (Steps 4 to 7), including characteristics of IMT-2020 radio interfaces
51	WP 5D	Draft revision of Recommendation ITU-R M. 2012-4 - Detailed specifications of the terrestrial radio interfaces of International Mobile Telecommunications-Advanced (IMT-Advanced)
50	WP 5D	Draft new Report ITU-R M. [IMT. 2020. TDD. SYNCHRONIZATION] - Synchronization of IMT-2020 TDD Networks
49	WP 5D	Draft revision of Report ITU-R M. 2480-0 - National approaches of some countries on the implementation of terrestrial IMT systems in bands identified for IMT
48	ITU-T SG 20	Liaison statement on establishment of a new ITU-T Focus Group on "Artificial Intelligence (AI) and internet of things (IOT) for digital agriculture" (FG-AI4A)
47	WP 5D	Reply liaison statement to Working Party 5A (copy for information to relevant parties) - Proposed suppression of the Compendium of ITU's work on Emergency Telecommunications
46	Director, BR	Additional information on the preparation of texts for the draft CPM Report to WRC-23
45	ITU-T SG 2	Liaison statement on updated mappings of common interest areas of work between the ITU-D and ITU-T Study Groups and between the ITU-R and ITU-T Study Groups for ITU Inter-Sector Coordination
44	WP 4C	Reply liaison statement to Working Party 5A (copy for information to relevant parties) - Proposed suppression of the Compendium of ITU's work on Emergency Telecommunications
43	ITU-T SG 20	Liaison statement on invitation to provide inputs to the Roadmap of AI activities for natural disaster management
42	ITU-T SG 5	Liaison statement on work related to environment energy efficiency and the circular economy and new areas of study

文書 番号	提出元	タイトル
41	WP 5C	Draft revision of Recommendation ITU-R F.1777-2 – System characteristic of television outside broadcast, electronic news gathering and electronic field production in the fixed service for use in sharing studies
40	WP 5A	Liaison statement to relevant parties – Proposed suppression of the Compendium of ITU's work on Emergency Telecommunications
39	WP 5A	Draft new study Question ITU-R [RSTT]/5 – Studies related to the further development of RSTT
38	ITU-T SG 15	Liaison statement on the new version of the Home Network Transport (HNT) standards overview and work plan
37	ITU-T SG 15	Liaison statement on the new version of the Access Network Transport (ANT) standards overview and work plan
36	ITU-T SG 9	Liaison statement on the new version of the Access Network Transport (ANT) standards overview and work plan
35	WP 5D	Draft revision of Report ITU-R M.2291-1 – The use of International Mobile Telecommunications (IMT) for broadband Public Protection and Disaster Relief (PPDR) applications
34	Chairman, SG 5	Summary record of the seventeenth meeting of Study Group 5 (e-Meeting, 23 November 2020)

図1 勧告・研究課題文書の承認プロセス

